

参加  
無料

◆最終シンポジウム◆

# 新たな時代の グローバルリーダーを目指す 女性博士人材の可能性と期待

## 2020.1.22 水 13:00-16:00

**場所** お茶の水女子大学  
国際交流留学生プラザ 2階多目的ホール

物理・数学・情報の基盤力を身につけた理工系女性グローバルリーダーの育成を目的とし、平成25年にスタートした本プログラムでは、産官学で活躍するグローバルリーダーを社会に送り出しております。本シンポジウムでは、これからの時代の理工系グローバルリーダーやリーダーを目指す博士人材に期待することなど、これまでプログラムに深く関わっていただいた方々を交え、新たな可能性を探ります。

### 第1部 基調講演の部

13:00-13:05 開会挨拶

13:05-13:25 Keynote speech 1

"X-Biomer in-situ"

an example of the contribution of scientists to resource conservation



**Mr. Luis López-Remón**  
Senior Vice-President,  
LANXESS Deutschland GmbH  
Global Head of Business  
Unit Leather Chemicals

13:25-13:40 Keynote speech 2

「グローバルな活躍が期待される女性博士とリーディング大学院の貢献」



**久保田 伸彦 氏**  
株式会社 IHI 理事  
資源・エネルギー・環境事業領域  
事業開発部長

13:40-14:00 プログラム成果報告

吉田 裕亮 リーディング大学院推進センター長  
2017～2018年度修了生

### 第2部 修了審査会 (fQE)

14:30-15:55 終了審査会 (fQE)

※PBTSのチームおよび個人による発表

Anti-Aging Team 1名

Green Filtering Team 4名

15:55-16:00 閉会挨拶

※ロビーにてPBTSパネル展を実施しています。

### 申込先

ウェブサイトを参照ください。

<http://leading.dc.ocha.ac.jp/leading/e20200122/>

